

「主を仰ぎ見て」 —先週の講壇より—

「主を仰ぎ見て、光を得よ」詩篇34:5【口語訳】

「憧れるのをやめましょう」という言葉が、2023年に日本で大流行しました。これは World Baseball Classic で決勝戦を前にして、大谷翔平選手がチームメイトたちに呼びかけた言葉です。世界一を目指すなら今日だけはアメリカに憧れるのをやめよう、という勇ましい言葉に励まされ、日本は見事にアメリカに勝って優勝したのです。

もしも日本人選手たちがアメリカのメジャーリーガーの存在ばかりが気になっていたら、本来の自分がすべきプレイが出来なくなって、優勝することは難しかったでしょう。でも彼らは“優勝”という目標をひたすら目指し、結果を得ることが出来ました。

私たちお互いは、何を目標して人生を送っているのでしょうか。誰々のこと、何々のこと、様々なことに心を奪われて、本当に大切なことを見ることが出来なくなってしまっていないでしょうか。見るべきものを見て、目指すべきところをしっかりと見据えた時に、人生に光を得ることが出来るのだと、聖書はそのように語っています。まことの神は、あなたの人生を豊かにし、目的を明確にし、生きる力を与えてくださいます。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2024年1月7日



礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org
4872 Bishop St, Cypress, CA 90630
Facebook: オレンジ郡キリスト教会
ホームページ: www.occc.org



[教会年間聖句]

「主を仰ぎ見て、光を得よ」
詩篇34:5

☆ 集会案内 ☆

日曜礼拝 : 09:30-10:20

礼拝は短縮して持たれています。
礼拝後のバイブルスタディ、平日のクラス
などは、現在休止しています。

